

ヨーヨー体験教室

5月某日、「9月に小学校でヨーヨーのイベントをしたいのですが、可能でしょうか？」とお問い合わせがきました。

メールを返信し数回のやり取りをした後、イベントを開催することが決定しました。

7月の頭に顔合わせをし、企画を考えていきました。

その時、

「ただヨーヨーをその場で少しできるようにして帰るだけじゃ面白くない」

「練習時間も与えて、その日のヨーヨーチャンピオンを決めるイベントも開催しましょう！」

と話がまとまり、打ち合わせ後もメールのやり取り、話あいをし、9月6日に本番当日を迎えました。



午後1時、出席確認の受付スタート。

受付にはヨーヨーイベントの雰囲気づくりのため、ヨーヨーの旗を設置しました。

机の上には昔懐かしいコカコーラのヨーヨーや、当日配布していたヨーヨーの違うバージョンなどを展示しておきました。保護者の方々が、「昔これもっていたよ！」と子どもたちに話をし、狙い通りの反応を示していました。

受付でヨーヨーをもらった後は、PTAの方々と協力して一人ずつ子どもたちの身長に合わせてヨーヨーの紐を切っていました。

そして時間がたつにつれ体育館に大勢の親子が集まってきました。



みんな集まったところで、いよいよイベント開始です！
まず手始めに、みんなが知っている簡単な技を見せ、次に
2グループにわかれて体験教室、という流れでイベントを
行いました。普段は1回でみんなまとめて体験教室を行う
のですが、今回は体験人数がかなり多かったため2グルー
プに分けました。その方が丁寧に教えることができます。
結果、小学校高学年の子どもの方が覚えが早く、中には「犬
の散歩」という技もできるようになった子供もいました



体験教室が半分終わったら、サイン会！ あらかじめヨーヨーにサインを書いておけば時間が短縮できるのですが、
子ども本人の目の前で書くことに意味があると思い、1個ずつ丁寧に書きました。

そしてサインを書いた子どもたちから順番に今日のロングスリーパー（急回転）コンテストに向けて練習！！





全部で80名近くの選手が出ました。小学生1・2年生から3名、3・4年生から3名、5・6年生から3名、合計9名が準決勝に残り、最後にその中から3名が決勝戦をし、チャンピオンを決定しました！チャンピオンは女の子でした！男の子だろうと女の子だろうと力の差は関係ないのです。一番練習してコツをつかんだ子どもがその日のチャンピオンになりました！そしてチャンピオンヨーヨーをゲット！！



全てのプログラム終了後、最後はヨーヨーだけでなく、ディアボロ、ジャグリングも含めてショーでやりました！「やれば何でもできる！」ということが伝わったと思います。

私は小学校5年生の夏に、ハイパーヨーヨーが流行ったことをきっかけにヨーヨーを初め、さらにディアボロ、ジャグリングも独学で習いました。

初めからプロになりたいくてヨーヨーをやっていたわけではありません。楽しいからやっていたのです。

個人的に、今回のお話を頂いたときからすごく楽しみで、試行錯誤を重ねていきました。

テレビゲームのようなデジタル機器が流行る傾向にある時代ですが、このようなアナログの遊びも楽しいという事を、子供達に伝えたいと思っています。本当に楽しいイベントでした。

御協力 あきる野市立一の谷小PTA下引田支部様